


**いざという時のために
上級救命講習会を開催します!**

と き 3月16日(日)8時30分~17時00分
と ころ 津市白山消防署白山署(白山町南家城)
内 容 人工呼吸、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、
 AED、止血法、傷病者管理法、副子固定
 法など
定 員 20名(先着順)
申し込み 3月3日(月)~同月14日(金)に
 津市消防本部消防救急課
 (TEL 254-1601)まで

中国人研修生 地震防災を学ぶ 南分署



十二月二十一日に高茶屋小森町のオプト電工(株)(伊東万樹也代表取締役)において、中国からの外国人研修生として来日した8名に対して、南分署員が熱心な指導を行いました。

内容については、一一九番通報訓練、地震発生時の行動要領、病気やケガをした時の応急手当と心肺蘇生法、また、水消火器による初期消火訓練などを、通訳を介しながら、

12月中の火災・救急・救助ニュース
 ()内は平成19年中の累計
 前年累計同期比
 は減を示す

火災	出火件数	9件	(162件)
救急	出動件数	1,052件	(11,392件)
救助	出動件数	5件	(120件)

**お願い
本当に救急車が
必要ですか?**

年間の救急件数の約半数以上は軽症者です。一分一秒を争う重症者を救うため、適正な救急車の利用をお願いします。

津市消防本部消防救急課

熱心に取り組んでいました。訓練を受けた研修生らは、「火事は怖いので火を使う時はその場を離れず、火の元には十分注意して、三年間の研修生活を送りました。」と語っていました。

区分	事業所		ご家庭	
	基準適用数量	届出数量	基準適用数量	届出数量
ガソリン	40以上		40以上	100以上
灯油・軽油	200以上		200以上	500以上
重油	400以上		400以上	1,000以上

津市火災予防条例の基準が適用される数量及び届出が必要となる数量は次表のとおりです。



津消防タイムズ第24号に掲載しました油類の適正な備蓄について、説明不足の点がありましたので改めて掲載します。

**油類の
規制と届出について
予防課**

編集後記

一月二十一日は大寒、年中で一番寒さ厳しい時期です。しかし、地球温暖化の影響では言えども、寒いものは寒いすよねえ・・・!

去年から、ガソリンなどの価格は高騰しているのが現状です。特に寒さ厳しいこの時期、石油ストーブやファンヒーターなどの暖房器具を使っているご家庭が多々あると思います。

各ご家庭の節約術として、部屋の中でも服を一枚余分に着るなどや雨戸を閉めることによってもかなりの保温効果があり、我が家でも行っています。実践してはいかがですか。

当市では、本年に入って早くも二名の方が住宅火災で尊い命を失いました。テレビや新聞紙上でも、全国で毎日のように火災の死者が絶えません。くれぐれも火気の取扱いは慎重に。

(勝谷公起)

2月の主な行事予定

- 2月 4日 安全管理研修会(消防本部)
- 2月 5日 安全管理研修会(中署)
- 2月 6日 消防団多機能型消防車交付式(中署)
- テロ対策図上訓練(三重県庁)
- 2月 7日 高速道路消防救急救助訓練(亀山市)

火は見てる あなたが離れる その時を
 2007年度全国統一防火標語